

子育てのための施設等利用給付認定（変更）申請書

（宛先）南九州市長

受付印

【申請にあたって同意していただく事項】

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給その他施設における給食費の徴収に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上に同意し、幼稚園、認定こども園、預かり保育事業、認証保育園、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

第一保護者 (申請者)	フリガナ	ナキユ エイ	個人番号	12ケタの個人番号	障害者手帳等	☐ 有	電話番号	090-0000-0000		
	氏名	南九 頴娃	生年月日	西暦でも和暦でも可				☐ 優先連絡先にする		
			申請子どもとの続柄	父	住所	南九州市(頴娃町・知覧町・川辺町) 郡○○○○番地				
	就労・通学先又は単身赴任先等	前年1月1日の居住地(市区町村名)		本年1月1日居住地(市区町村名)						
	(株)○○○○	☒ 南九州市 ☐ 南九州市外		☒ 南九州市 ☐ 南九州市外						
第二保護者	フリガナ	ナキユ チラン	個人番号	12ケタの個人番号	障害者手帳等	☐ 有	電話番号	090-0000-0000		
	氏名	南九 知覧	生年月日	○○年○月○日				☒ 優先連絡先にする		
			申請子どもとの続柄	母	住所	☒ 第一保護者と同居				
	就労・通学先又は単身赴任先等	前年1月1日の居住地(市区町村)		本年1月1日居住地(市区町村)						
	(株)○○○○	☐ 南九州市 ☒ 南九州市外		☒ 南九州市 ☐ 南九州市外						
申請子ども1	フリガナ	ナキユ カナバ	個人番号	12ケタの個人番号	障害者手帳等	☐ 有	認定区分	☐ 第1号 ☒ 第2号 ☐ 第3号	申請区分	☒ 新規 ☐ 変更
	氏名	南九 川辺	生年月日	○○年○月○日						
申請子ども2	フリガナ		個人番号		障害者手帳等	☐ 有	認定区分	☐ 第1号 ☐ 第2号 ☐ 第3号	申請区分	☐ 新規 ☐ 変更
	氏名		生年月日							
申請子ども3	フリガナ		個人番号		障害者手帳等	☐ 有	認定区分	☐ 第1号 ☐ 第2号 ☐ 第3号	申請区分	☐ 新規 ☐ 変更
	氏名		生年月日							

認定区分の凡例	保育の希望 無	お子さまが該当するか、確認してから申請してください。
	【第1号】幼稚園等(※1)の利用を希望	
	保育の希望 有…幼稚園等及び認定こども園等(※2)での預かり保育(※3)や認可外保育施設等(※4)での保育を希望	
	【第2号】認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している	
	【第3号】認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある (※市民税非課税世帯のみ対象)	

※1「幼稚園等」とは、新制度未移行の幼稚園をいいます。
※2「認定こども園等」とは、認定こども園及び新制度移行済の幼稚園をいいます。
※3 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。
※4「認可外保育施設等」とは、認証保育園、認可外保育施設、**原則、成人していない方は個人番号を省略して構いません。**

申請子どもの同居者		フリガナ 氏名	申請子どもとの続柄	上段 個人番号 下段 生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先等	障害者手帳等	居住地(市区町村) 上段 前年1月1日 下段 本年1月1日
	1	ナキユ シュウイチ 南九 州市	祖父	12ケタの個人番号 ○○年○月○日	自営業(農業)	☒ 有	前年: ☒ 市内 ☐ 市外 () 本年: ☒ 市内 ☐ 市外 ()
	2					☐ 有	前年: ☐ 市内 ☐ 市外 () 本年: ☐ 市内 ☐ 市外 ()
	3					☐ 有	前年: ☐ 市内 ☐ 市外 () 本年: ☐ 市内 ☐ 市外 ()
	4					☐ 有	前年: ☐ 市内 ☐ 市外 () 本年: ☐ 市内 ☐ 市外 ()
	5					☐ 有	前年: ☐ 市内 ☐ 市外 () 本年: ☐ 市内 ☐ 市外 ()

申請子ども…は、表面の申請子どもの番号に対応しています。

●利用する(予定含む)施設の情報について記入してください。申請子どもの利用施設が同じときは、「同上」にチェックしてください。

申請子ども1	種別	☐ 幼稚園等【新1号・新2号・新3号で利用可能】 ☒ 認定こども園等【新2号・新3号で利用可能】 ☐ 認可外保育施設等(認証・認可外・一時預かり・病児保育・ファミサポ)【新2号・新3号で利用可能】			
	施設名	〇〇こども園	利用開始予定日	〇〇年〇月〇日	電話番号
申請子ども2	種別	☐ 幼稚園等【新1号・新2号・新3号で利用可能】 ☐ 認定こども園等【新2号・新3号で利用可能】 ☐ 認可外保育施設等(認証・認可外・一時預かり・病児保育・ファミサポ)【新2号・新3号で利用可能】			
	施設名	☐ 同上	利用開始予定日		電話番号
申請子ども3	種別	☐ 幼稚園等【新1号・新2号・新3号で利用可能】 ☐ 認定こども園等【新2号・新3号で利用可能】 ☐ 認可外保育施設等(認証・認可外・一時預かり・病児保育・ファミサポ)【新2号・新3号で利用可能】			
	施設名	☐ 同上	利用開始予定日		電話番号

●認可外保育施設等を利用(予定)しており、教育・保育給付認定の申請及び保育所等利用申込を行っていない場合は、理由を明示してください。

☐ 既に利用している認可外保育施設等を継続して利用するため。(認可外保育施設名：)
☐ 他の保育所等では、利用を希望する時間帯の保育が行われていないため。(希望保育時間： , 希望曜日など：)
☐ 他の保育所等では、自宅や職場から遠いなど地理的に希望と合わないため。)
☐ その他()

以下については、「認定種別」で「保育の希望 有」の選択がある場合のみ記入してください。

●保育を必要とする事由のうち、該当する区分の確認欄にレ点を付け、証明書を本申請書に添付して提出してください。

保育を必要とする事由の区分	第一保護者		第二保護者	
	確認欄		確認欄	
就労	☒	月64時間以上、就労していること。	☒	月64時間以上、就労していること。
妊娠・出産(申請時点)		産前期間又は産後期間にあたること。 単胎(1人):出生(予定)日の前後8週間 多胎(2人以上):出生(予定)日の前14週間・後8週間		産前期間又は産後期間にあたること。 単胎(1人):出生(予定)日の前後8週間 多胎(2人以上):出生(予定)日の前14週間・後8週間
疾病・障害等		疾病・障害等で保育が難しいと診断されること。		疾病・障害等で保育が難しいと診断されること。
介護・看護・付添		月64時間以上、同居親族の介護等をしていること。		月64時間以上、同居親族の介護等をしていること。
災害復旧		災害の復旧に従事していること。(要相談)		災害の復旧に従事していること。(要相談)
求職活動等		求職活動をしていること。 ※保育短時間。入所期間は求職開始日から90日を経過する日の属する月末(原則として再延長不可)		求職活動をしていること。 ※保育短時間。入所期間は求職開始日から90日を経過する日の属する月末(原則として再延長不可)
就学・職業訓練		月64時間以上、就学・職業訓練をしていること。 ※通信制の学校は対象となりません		月64時間以上、就学・職業訓練をしていること。 ※通信制の学校は対象となりません
虐待・DV等のおそれ		市役所に相談してください。		市役所に相談してください。
その他		その他の保育を行うことが困難と認められる理由(概要を記入)		その他の保育を行うことが困難と認められる理由(概要を記入)

以下、市役所記入欄

本人確認欄	父・母・その他()
	☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ パスポート ☐ その他() ※2点以上で確認できる書類 ☐ 健康保険被保険者証 ☐ 年金手帳 ☐ その他()
備考	